

令和3年度予算 概算要求の概要

警察庁

令和3年度予算概算要求の概要（目次）

○令和3年度警察庁予算概算要求の概要（総表）	1
第1 テロ対策と大規模災害等の緊急事態への対処	4
第2 サイバー空間の脅威への対処	5
第3 安全かつ快適な交通の確保	6
第4 客観証拠重視の捜査のための基盤整備	7
第5 組織犯罪対策の推進	8
第6 生活の安全を脅かす犯罪対策の推進	9
第7 警察基盤の充実強化	10
第8 新型コロナウイルス感染症対策の強化	11
○定員関係	
令和3年度警察庁職員及び地方警察官の増員要求について	12
○組織・機構関係	
令和3年度組織改正要求項目	13
○税制改正関係	
令和3年度税制改正要望	14

令和3年度警察庁予算概算要求の概要

	2年度予算額	3年度要求・要望額	増△減額(※3)
一 般 会 計	360,305百万円	(※1) (※2) 336,852百万円	△ 23,453百万円
うち交付税特会繰入れ	54,362百万円	53,003百万円	△ 1,359百万円
東日本大震災復興特別会計	1,189百万円	332百万円	△ 857百万円
合 計 (※3)	361,494百万円	337,184百万円	△ 24,310百万円

※1 うち要望額26,646百万円

※2 336,852百万円に加え、「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に伴う警備対策の推進」について事項要求

※3 計数については、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは合致しないものがある。

【一般会計】

(単位:百万円)

	2年度 予算額	3年度 要求・要望額	増△減額	主 な 内 容
第1 テロ対策と大規模 災害等の緊急事 態への対処	37,095	10,011 +事項要求	△ 27,084	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2020年東京オリンピック・パラリンピック 競技大会の開催に伴う警備対策の推進 事項要求 (24,864) ○ 国際テロ情勢等を踏まえたテロ対策の 推進 3,725 (2,839) ○ 大規模災害等の緊急事態への対処 5,028 (7,865)
第2 サイバー空間の 脅威への対処	4,681	4,130	△ 552	<ul style="list-style-type: none"> ○ 対処能力の向上 2,836 (2,836) ○ 人的基盤の強化及び研究の推進 981 (1,526) ○ 官民連携及び国際連携の推進 313 (320)
第3 安全かつ快適な 交通の確保	23,858	21,814	△ 2,045	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全・円滑な交通環境の整備 19,360 (21,695) ○ 交通指導取締り・事故事件捜査力 の充実 1,397 (1,688) ○ 交通安全施策の高度化の推進 1,006 (425)
第4 客観証拠重視の 捜査のための基 盤整備	13,178	12,576	△ 602	<ul style="list-style-type: none"> ○ DNA型鑑定の推進 4,272 (4,479) ○ 第一線警察における科学捜査力 の強化 882 (1,117) ○ 警察における適正な死体取扱業務 の推進 3,106 (3,055) ○ 科学警察研究所における研究・鑑定 基盤の整備 1,072 (1,068)

(単位:百万円)

	2年度 予算額	3年度 要求・要望額	増△減額	主 な 内 容
第5 組織犯罪対策の 推進	4,221	4,164	△ 58	○ 総合的な暴力団対策の推進 196 (235) ○ 総合的な薬物・銃器対策の推進 393 (413) ○ 来日外国人犯罪対策の推進 1,713 (1,944) ○ 犯罪収益移転防止対策の推進 324 (69)
第6 生活の安全を脅 かす犯罪対策の 推進	3,547	3,458	△ 89	○ 子供や女性を犯罪から守るための 施策の推進 562 (542) ○ 特殊詐欺対策の推進 445 (422) ○ 犯罪被害者への支援 1,864 (1,969)
第7 警察基盤の充実 強化	47,244	49,870	2,625	
1 人的基盤の充 実強化	830	1,235	405	○ 国家公務員の増員 増員数 165人
2 装備資機材・ 警察施設の整 備充実	46,414	48,634	2,221	○ 現場執行力の強化 13,119 (8,674) ○ 警察情報通信基盤の整備充実 17,077 (21,655) ○ 警察活動の拠点施設の整備 17,250 (14,853)
第8 新型コロナウイルス 感染症対策の 強化	0	7,784	7,784	○ 警察における新型コロナウイルス感染症 対策の強化 639 (0) ○ 警察業務のデジタル化・リモート化の 推進 3,803 (0) ○ 新しい生活様式を踏まえた交通環境 の整備 3,342 (0)

(単位:百万円)

	2年度 予算額	3年度 要求・要望額	増△減額	主 な 内 容
その他	226,479	223,046	△ 3,433	○ 人件費(国費) 94,126 (95,407) ○ 活動経費 10,345 (10,645) ○ 警察電話専用料 4,250 (4,244) ○ 教養経費 4,391 (4,648) ○ 補助金(活動経費、車両等維持費等) 26,608 (26,713) ○ 交付税特会繰入れ 53,003 (54,362)
合 計	360,305	336,852 +事項要求	△ 23,453	

【東日本大震災復興特別会計】

(単位:百万円)

区 分	2年度 予算額	3年度 要求額	増△減額	主 な 内 容
東日本大震災からの復 旧・復興の支援	1,189	332	△ 857	○ 災害警備活動の実施 116 (41) ○ 被災地の安全確保に向けた 取組の推進 216 (556)

〔単位：百万円〕

第1 テロ対策と大規模災害等の緊急事態への対処

10,011+事項要求 (37,095)

世界各地で依然としてテロ事件が発生するなど、国際テロ等の脅威は継続している。このような中で、延期された2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の安全かつ円滑な遂行の確保等のため、テロの未然防止及びテロへの対処体制の強化に向けた取組を推進する。

また、頻発する大規模災害、今後発生が懸念される首都直下地震や南海トラフ地震等の国の根幹を揺るがす甚大な災害、国境離島における警備事象等の緊急事態に係る対処能力の強化を図る。

- ・ 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に伴う警備対策の推進 事項要求 (24,864)
2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の安全かつ円滑な遂行を確保するとともに、テロ等違法行為の未然防止を図るため、警戒警備等の各種対策等を推進
- ・ 国際テロ情勢等を踏まえたテロ対策の推進 3,725 (2,839)
「警察庁国際テロ対策強化要綱」に基づき、テロの未然防止及びテロへの対処体制の強化のために必要な装備資機材の整備等を推進
- ・ 大規模災害等の緊急事態への対処 5,028 (7,865)
大規模災害や国境離島における警備事象等の緊急事態への対処能力の強化に向け、災害警備用資機材及び国境離島警備資機材の整備充実等を推進

〔単位：百万円〕

第2 サイバー空間の脅威への対処

4,130 (4,681)

違法情報・有害情報の拡散に加え、サイバー犯罪の検挙件数が過去最多を記録し、また我が国の政府機関、民間事業者等を狙ったサイバー攻撃が発生するなど、サイバー空間の脅威の情勢は依然として深刻である。

警察が有する人的資源及び物的資源を部門横断的かつ効果的に活用する態勢を構築し、社会情勢等の変化に的確に対応しつつ、サイバー空間の脅威に先制的かつ能動的に対処するため、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会やコロナ禍での新しい日常を見据え、警察組織の総合力を発揮した効果的な対策を推進する。

- ・ **対処能力の向上** 2,836 (2,836)
高度化・複雑化するサイバー犯罪・サイバー攻撃に的確に対処するため、捜査用資機材及び技術的な支援に係る情報技術解析用資機材の整備等を実施

- ・ **人的基盤の強化及び研究の推進** 981 (1,526)
サイバー犯罪・サイバー攻撃に対処する捜査員及び情報技術の解析に従事する職員の能力の更なる向上を図るとともに、新たなサイバー空間の脅威の出現を見据えた新たな解析手法等の研究を推進

- ・ **官民連携及び国際連携の推進** 313 (320)
産業界・学術機関・法執行機関等それぞれが持つサイバー空間の脅威に関する情報を共有するなど、民間事業者・団体との連携を推進するとともに、国際機関、外国治安情報機関等との情報交換や職員派遣等の国際連携を推進

〔単位：百万円〕

第3 安全かつ快適な交通の確保

21,814 (23,858)

近年、交通事故については、発生件数、負傷者数、いずれも減少傾向にあるものの、他の年齢層に比べて致死率が高い高齢者の人口が増加していることなどを背景として、交通事故死者に占める高齢者の比率が高水準となっているほか、次世代を担う子供のかげがえのない命が犠牲となる痛ましい事故が後を絶たず、交通事故情勢は依然として厳しい状況にある。

また、交通渋滞が国民に多大な経済損失を与えるとともに、交通公害や地球温暖化の主な要因の一つとなっている。このため、交通の安全を確保するための諸施策を推進するほか、快適な交通を確保するために円滑な交通環境の整備等の対策を推進する。

- ・ **安全・円滑な交通環境の整備** 19,360 (21,695)
交通事故の抑止及び道路交通の円滑化に必要な交通安全施設等を整備
- ・ **交通指導取締り・事故事件捜査力の充実** 1,397 (1,688)
交通事故抑止に向け、交通指導取締りや交通事故事件捜査を推進するための資機材を整備
- ・ **交通安全施策の高度化の推進** 1,006 (425)
各種交通安全施策の手法や内容の高度化を図るための調査研究等を実施

〔単位： 百万円〕

第4 客観証拠重視の捜査のための基盤整備 12,576 (13,178)

犯罪の悪質化・巧妙化、裁判員裁判制度の導入等により犯罪の立証における客観証拠の重要性が高まる中、DNA型鑑定の一層の強化及び第一線警察における科学捜査力の充実を図る。

また、警察における適正な死体取扱業務を推進する。

- ・ DNA型鑑定の推進 4,272 (4,479)
極めて高い精度で個人識別を行うDNA型鑑定を推進
- ・ 第一線警察における科学捜査力の強化 882 (1,117)
科学捜査力の一層の高度化を図るため、鑑識・鑑定資機材を整備
- ・ 警察における適正な死体取扱業務の推進 3,106 (3,055)
警察における適正な死体取扱業務を推進するため、検視、司法解剖等を実施
- ・ 科学警察研究所における研究・鑑定基盤の整備 1,072 (1,068)
犯罪の捜査及び防止に関する科学技術の研究及び開発や事件・事故に関する鑑定に必要とされる基盤を整備

[単位：百万円]

第5 組織犯罪対策の推進

4,164 (4,221)

近年、暴力団・準暴力団の資金獲得活動が多様化しているほか、覚醒剤や大麻の流通、銃器隠匿方法の巧妙化、犯罪のグローバル化や犯罪インフラの利用が進んでいる。こうした厳しい組織犯罪情勢を踏まえ、暴力団を始めとする犯罪組織の弱体化・壊滅に向けた対策を推進する。

- ・ **総合的な暴力団対策の推進** 196 (235)
総合的な暴力団対策を強化するため、暴力団犯罪における客観証拠収集力の強化に必要な資機材の整備等を実施
- ・ **総合的な薬物・銃器対策の推進** 393 (413)
政府を挙げて取り組むべき重要な課題となっている、薬物・銃器事犯に係る捜査を的確に行うための資機材の整備等を実施
- ・ **来日外国人犯罪対策の推進** 1,713 (1,944)
犯罪のグローバル化に対応するため、I C P Oを通じた国際協力等を推進
- ・ **犯罪収益移転防止対策の推進** 324 (69)
犯罪収益移転防止対策を効果的に推進するため、マネー・ローンダリング対策及びテロ資金供与対策に関する分析の高度化、国際的取組への積極的な参加等の実施

〔単位：百万円〕

第6 生活の安全を脅かす犯罪対策の推進 3,458 (3,547)

刑法犯認知件数は減少しているものの、ストーカー・DV、児童虐待や特殊詐欺を始めとした女性、子供や高齢者がその被害に遭う犯罪や、国民に大きな不安を与える凶悪事件が発生するなど、国民の治安に対する不安は解消したとは言えず、また、犯罪被害者に対し適切な支援を行うことが必要であるため、安全で安心な国民生活を確保するための施策を推進する。

- ・ 子供や女性を犯罪から守るための施策の推進 562 (542)
ストーカー事案、配偶者からの暴力事案等の人身安全関連事案及び児童買春・児童ポルノ製造等の子供の性被害に係る事犯に対処するための施策を推進するほか、防犯ボランティアの支援等の子供の安全対策、児童虐待防止対策等を強化するための諸対策を実施
- ・ 特殊詐欺対策の推進 445 (422)
オレオレ詐欺を始めとする特殊詐欺の主な被害者層である高齢者やその家族に対する防犯指導・注意喚起等を実施するとともに、特殊詐欺の犯行の抑止等を実施
- ・ 犯罪被害者への支援 1,864 (1,969)
「第3次犯罪被害者等基本計画」（平成28年4月1日閣議決定）を踏まえて改正した犯罪被害給付制度の運用、民間被害者支援団体との連携等を実施するほか、国外犯罪被害者の遺族等に対する弔慰金等の支給を実施

〔単位：百万円〕

第7 警察基盤の充実強化 49,870 (47,244)

依然として厳しい治安情勢に的確に対処するため、人的基盤の強化を図るとともに、装備資機材・警察施設の整備、警察活動基盤を充実強化するための施策等を推進する。

1 人的基盤の充実強化 1,235 (830)

- ・ 国家公務員の増員 増員数 165人

2 装備資機材・警察施設の整備充実 48,634 (46,414)

- ・ 現場執行力の強化 13,119 (8,674)

警察活動を迅速かつ的確に行うため、警察用車両、航空機及び装備資機材を整備

- ・ 警察情報通信基盤の整備充実 17,077 (21,655)

110番通報等に迅速かつ的確に対応するため、通信指令システム、警察移動無線通信システム、新設警察署の通信機器等を整備するほか、情報管理システムの合理化・高度化を推進

- ・ 警察活動の拠点施設の整備 17,250 (14,853)

警察活動の拠点となる警察署等を整備するとともに、機動隊庁舎、警察学校等の建設・修繕を実施

〔単位：百万円〕

第8 新型コロナウイルス感染症対策の強化 7,784（新規）

新型コロナウイルス感染症への的確な対応のため、犯罪捜査活動や留置管理業務、警戒警備等、各種の現場警察活動における感染対策を強化するほか、警察業務のデジタル化・リモート化によって感染リスクを低減するための環境整備等を推進する。

- ・ **警察における新型コロナウイルス感染症対策の強化** 639（新規）
犯罪捜査活動や留置管理業務、各種の警戒警備活動等の現場における感染予防措置を徹底するための資機材を整備
- ・ **警察業務のデジタル化・リモート化の推進** 3,803（新規）
警察業務のデジタル化・リモート化によって対人接触を最小限とし、感染リスクを低減するためのシステム整備に向けた取組、資機材の整備等を推進
- ・ **新しい生活様式を踏まえた交通環境の整備** 3,342（新規）
新しい生活様式において子供を始めとした横断歩行者が事故に遭わない環境づくりに必要な交通安全施設等を整備

令和3年度警察庁職員及び地方警察官の増員要求について

1 警察庁職員

(1) 増員構想

本年に入り、新型コロナウイルス感染症の流行という未曾有の事態に直面している一方で、国の治安機関である警察庁が緊急に対処すべき課題は増大しており、このような状況下においても、合理的かつ効率的に警察力を確保しつつ、治安上の諸課題に的確に対処していくため、所要の増員を図る必要がある。

(2) 増員要求項目

- 新型感染症対策をはじめとする危機管理体制の強化
- 国際テロ対策の強化
- サイバー空間の脅威への対処能力の強化
- 生活の安全を脅かす犯罪対策等の推進

(3) 増員要求数

165人

2 地方警察官

(1) 増員構想

東日本大震災に関し、令和3年度以降においても旧避難指示区域等におけるパトロール機能の強化のため、福島県警察の警察官の増員を図る必要がある。

(2) 増員要求項目

- 旧避難指示区域等におけるパトロール機能の強化

(3) 増員要求数

111人 ※なお、令和4年度107人、令和5年度103人の予定

令和3年度組織改正要求項目

1 新設

【政令事項】

長官官房参事官（刑事手続のIT化担当）

【府令事項】

（生活経済対策管理官）	消費者取引犯罪対策官
（捜査第一課）	性犯罪捜査指導室長
（交通規制課）	特殊交通規制対策官
（外事課）	外事技術指導官
（警備第二課）	NBCテロ対策室長
（通信施設課）	通信基盤技術室長
（関東管区警察局広域調整部）	外事技術調査官

2 時限延長

【政令事項】

長官官房審議官（東京オリンピック・パラリンピック担当）

【府令事項】

交通規制課	東京オリンピック・パラリンピック交通対策室長
警備第一課	東京オリンピック・パラリンピック警備対策室長

3 その他

【政令事項】

暴力団対策課の所掌事務変更

令和3年度税制改正要望

1 要望事項

警察用船舶の動力源に供する軽油の引取りに係る軽油引取税の免除に関し、恒久的な措置とすることを要望するもの。

2 経緯

平成30年度税制改正において、警察用船舶に係るものを含め、「船舶の使用者が当該船舶の動力源に供する軽油の引取り」については、令和3年3月31日まで軽油引取税を課さないものとされているところ、当該措置が廃止された場合、購入可能な軽油が減少することにより、警察用船舶の活動が制限され、水上警察活動に支障が生じるおそれがあることから、上記のとおり要望するもの。